

「平成から令和への道すがら、わたしが見たものは…」

(2020年 59分)



あらすじ

「平成最後の」「令和最初の」様々な映像を撮影。新元号誕生の祝福ムードを追う中、東日本大震災や阪神淡路大震災が「前の元号の出来事」として風化してしまうのではないかと不安、改元後に忍び寄るコロナ禍の足音を描いた。令和5年度山形市コミュニティファンド補助事業でも上映。



12/6 (土)

18:00～ (開場 17:30)

上映後、監督との Q&A



岡崎 孝 監督

**山形市市民活動支援センター
高度情報会議室 霞城セントラル23F
(山形市城南町1-1-1)**

定員：40名

入場無料

※事前申込みが必要です

申込み受付は11/1より開始



申込みはこちらから

※車でお越しの際は、霞城セントラル駐車場か山形駅東口交通センター駐車場をご利用ください。
講座時間分の補助があります。

略歴

山形市在住のドキュメンタリー映画監督。震災・防災関連の作品を主に撮影。デビュー作「私たちにできたこと できなかったこと」は山形国際ドキュメンタリー映画祭2011をはじめ、仙台、東京、横浜、神戸、沖縄などで公開された。「防災やりたい！彼女たち」(2015年)はBOSAI Fes' (東京都渋谷区主催)などで、「東北の力 文化の力」(22年)は岩手県陸前高田市の防災行事などで上映。主な著述は「東北学02」掲載の『「3・11」後、映像作家にできること』など。元新聞記者、65歳。

山形市市民活動支援センター (Google フォームまたは裏面の申込用紙をご利用ください。)

TEL:023-647-2260 FAX:023-647-2261

Address: center@yamagata-npo.jp web サイト: <https://www.yamagata-npo.jp/>

主催/山形市市民活動支援センター

後援/映画で男女共同参画を考える会



講座申込書 NPO映画塾～ドキュメンタリー映画で考える社会課題～

申込み先：山形市市民活動支援センター FAX 023-647-2261 / Eメール center@yamagata-npo.jp

申込み締め切り：12月3日（水） ※先着順のため定員に達し次第、募集を締め切ります。

ふりがな	
お名前	※必須
住所	※市町村まで必須
電話番号	※必須
ふりがな	
お名前	※2人目の参加者がいる場合必須
住所	※市町村まで必須
電話番号	
団体・所属	
どちらでこの講座を知りましたか？	
監督への質問等あれば、お書きください。	

ご記入いただいた個人情報は、本講座の運営のための資料として使用させていただきます。

- お車での来館を予定している方は、霞城セントラル駐車場、または山形駅東口交通センター駐車場をご利用ください。講座時間分の駐車券の補助があります。

- 消毒液での手指の消毒やマスクの着用については、個人の判断にお任せしています。

＊ ＊ 参加にあたってご不明な点がございましたら
当センターまでご相談ください

